

目標達成計画

事業所名 グループホーム やまぶき

作成日：平成 21年 10月 27日

評価結果

市町村提出日：平成 年 月 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	20年度の運営推進会議は3ヶ月に1回開催出来ていたが今年度は未だ2回しか開催できていない	おおむね2ヶ月に1回以上定期的に開催することとされているが回数を増やし目標に達せられるように努力する	①会議の目的を自覚し、理念に基づく運営が出来るよう話し合いを通じて会議出席者様からの意見をサービスの向上に活かす ②年間のテーマを先に考え会議がスムーズに進められるようにする ③出来るだけ先に年間のテーマを考え、それに担うメンバーの参加者に出席していただける様働きかける ④参加して下さる地域の皆様には、運営推進会議の意義や役割等を十分理解していただき積極的に参加してもらえる様に働きかける ⑤地域の出席者の都合を優先させる ⑥開催場所の検討（ハートケアなんせい→公民館）	18 か月
2		万一の時、火災、地震等の時、各個人がとるべき行動（役割が明確でない）ならびに地域との協力体制を得る等の整備が不十分である	災害に対する事前の備えをしっかりと、スタッフの防災意識を高める	①施設の市販の防災マニュアルをもとに、災害発生時職員がパニック状態にならない様、一人一人が災害時どのように振舞うべきか正しく行動出来る様全員で取り組む～市販のマニュアルではなく独自のマニュアルを作成したい ②1/Mの「さあ出よう」訓練で的確に入居者を安全に避難出来る又、脱出時間を短縮出来る様工夫する ③地域防災訓練への参加 ④災害時、地域住民の協力を得る働きかけをする まずは自治会長、民生委員様に相談し、やまぶきが地域住民としての「関係作り」が出来る様支援をお願いする ⑤5組の組長様にご挨拶に行く	18 か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。